

指定管理者制度導入施設の運営状況（令和6年度）

1. 施設名等

施設名	大分農業文化公園及び大分県都市農村交流研修館 (愛称:るるパーク)	所在地 電話番号 ホームページ	杵築市山香町大字日指1番地1 0977-28-7111 http://oita-agri-park.or.jp/
-----	--------------------------------------	-----------------------	---

2. 指定管理者および県の所管部課（窓口）

指定管理者	名称 所在地 指定期間	(公社)大分県農業農村振興公社 大分市舞鶴町3-3 STビル8階 令和3年4月1日～令和8年3月31日	県の所管部課 (局・室)	農林水産部 地域農業振興課 TEL: 097-506-3582
-------	-------------------	---	-----------------	------------------------------------

3. 施設の概要

設置年月日	平成13年4月21日
設置根拠	大分農業文化公園の設置及び管理に関する条例 大分県都市農村交流研修館の設置及び管理に関する条例
設置目的	(大分農業文化公園) 豊かな自然と親しみながら農業・農村の文化等に関し学習する機会を提供することにより、農業・農村及び自然環境に対する県民の理解を深めるとともに、新しい農業・農村づくりに資する。 (大分県都市農村交流研修館) 都市と農村との交流の促進を図るとともに、農村女性の能力の開発及びネットワークの形成に資する。
事業内容	(大分農業文化公園) ①農業文化公園の施設及び設備の利用に関すること。 ②農業・農村に係る情報の提供に関すること。 ③都市と農村との交流の促進に関すること。 ④①～③に掲げる事業のほか、農業文化公園の目的を達成するために必要な事業。 (大分県都市農村交流研修館) ①都市と農村との交流に関する研修等を行うこと。 ②農村女性の能力の開発及びネットワークの形成に関する研修等を行うこと。 ③農業・農村に関する情報を収集し、及び提供すること。 ④交流研修館の施設及び設備の利用に関すること。 ⑤①～④に掲げる事業のほか、交流研修館の目的を達成するために必要な事業。
施設内容	(大分農業文化公園) メイン施設(事務室、物産館、花昆虫館、大分県都市農村交流研修館)、みどりの広場、フラワーガーデン、薬草薬木園、果樹園、クラインガルテン、体験農園、コテージ、オートキャンプ場、つばき園、花木園、ピクニック広場、駐車場、トラムカー、その他施設(貸し自転車、ボート、大型遊具等) (大分県都市農村交流研修館) 大研修室、研修室、会議室、和室、手づくり工房、調理実習室
使用料等	【大分農業文化公園：利用料金】 オートキャンプ場利用料 : 4,200円/泊、デイキャンプ(日帰り) : 1,900円/回 フリーサイトキャンプ場利用料 : 3,000円/泊 コテージ利用料 : 10,500円/泊(週末等14,700円/泊) ボート : 1,000円/30分 電動トラムカー : 200円/回 自転車 : 350円/2H 【大分県都市農村交流研修館】 大研修室 : 3,100円/H、研修室 : 1,300円/H、会議室 : 850円/H、手づくり工房 : 950円/H 調理実習室 : 650円/H、和室 : 450円/H、マイク : 500円/本
閉館日	毎週火曜日、1月1日(ただし、臨時に休園し、又は休園日に開園することがある。)

4. 目標指標の達成状況

(大分農業文化公園)

指標	年度	目標数値	実績	達成率(%)
入園者数(人)	令和3年度	310,000	335,747	108.3%
	令和4年度	320,000	274,441	85.8%
	令和5年度	330,000	391,983	118.8%
	令和6年度	330,000	356,778	108.1%

(大分県都市農村交流研修館)

指標	年度	目標数値	実績	達成率(%)
入園者数(人)	令和3年度	30,000	4,224	14.1%
	令和4年度	31,000	5,811	18.7%
	令和5年度	31,500	14,549	46.2%
	令和6年度	31,500	13,499	42.9%

(大分農業文化公園)

指標	年度	目標数値	実績	達成率(%)
利用者満足度(5段階評価)	令和3年度	4.0	4.6	115.0%
	令和4年度	4.1	4.6	112.2%
	令和5年度	4.2	4.6	109.5%
	令和6年度	4.2	4.5	107.1%

(大分県都市農村交流研修館)

指標	年度	目標数値	実績	達成率(%)
利用者満足度(5段階評価)	令和3年度	4.7	4.9	104.3%
	令和4年度	4.7	4.9	104.3%
	令和5年度	4.7	4.9	104.3%
	令和6年度	4.7	4.8	102.1%

5. 施設の利用状況

(大分農業文化公園)

利用者数(人)	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
	令和3年度	61,925	36,167	12,238	12,983	15,361	30,237	
	令和4年度	52,182	41,292	9,331	12,384	16,427	16,448	
	令和5年度	51,849	47,279	15,710	14,433	19,582	34,617	
	令和6年度	71,614	52,609	13,786	10,801	16,782	29,311	
	年度	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
	令和3年度	74,741	35,887	8,345	10,097	11,714	26,052	335,747
	令和4年度	54,270	24,935	4,941	7,031	11,969	23,231	274,441
	令和5年度	98,316	36,527	9,637	14,742	16,558	32,733	391,983
	令和6年度	63,176	34,185	10,932	11,673	11,977	29,932	356,778

(大分県都市農村交流研修館)

利用者数(人)	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
	令和3年度	699	199	121	240	283	230	
	令和4年度	176	770	160	841	168	541	
	令和5年度	441	743	251	2,830	2,257	1,057	
	令和6年度	1,108	1,709	354	530	653	484	
	年度	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
	令和3年度	903	923	442	38	49	97	4,224
	令和4年度	809	780	308	208	776	274	5,811
	令和5年度	2,064	2,482	371	1,169	263	621	14,549
	令和6年度	2,482	1,996	498	1,344	1,623	718	13,499

6. 利用者満足度調査等の実施状況

利用者満足度調査	実施方法	・園内4カ所(正面エントランス、物産館カフェ前、東管理事務所、ミニ動物園)にアンケート用紙と回収箱を設置。 ・令和3年度よりQRコードを活用した、Webを通じてのアンケート調査も実施。 ・回答数を増やすため、景品が当たる取組の実施や無料の花の摘取体験等の際に協力を仰いでいる。
	実施結果	大分農業文化公園 「非常に満足・満足」回答数2,900件/ 回答数3,187件(満足度91.0%) 大分都市農村交流研修館 「非常に満足・満足」回答数545件/ 回答数564件(満足度96.6%)
利用者等からの主な意見・要望・苦情		左の対応状況
毎日楽しみにInstagramを見ている。		今後もInstagramを活用するとともに、ファンマーケティングを意識した写真コンテスト等を開催する。
無料で参加できるイベントがたくさんあるのがよい。		今後も、利用者ニーズにあったイベントを誘致する。
コテージを利用したいけどいつも予約が取れない。もっと増やしてほしい。		県事業で単棟コテージの増棟を予定。(R7年度末完成予定)
園内が広すぎ目的の場所が遠い。		貸出自転車やトラムカーで移動手段を確保する。

7. サービス向上に係る主な取組内容

サービス提供体制の強化	① コテージ、キャンプ場の予約をインターネット(なっぷ)でも受け付ける。(電子化率79.3%) ② 貸出用の白鳥型ボート等を導入し、利用者が楽しめる設備を拡充した。(年間利用者数13,736人、収入3,466,000円) ③ キャッシュレス決済を、県管理業務の導入と合わせて、物産館にも導入した。(575件、利用率5%)
イベント等の充実	① キャンプを始めたいというニーズに合わせ「ファミリーキャンプ入門」「大人向けのソロキャンプ講座」等アウトドア講座を実施。 ② 花のイベントに合わせ、ポピーやスイートピー等の切り花体験を実施。 ③ 健康づくり目的での来園も多いことから、杵築市主催のマラソン大会の誘致や「おおいた歩得」のミッションを設定。 ④ 公園の広さや景観を活かしたアウトドアイベントやドローンフェスティバル等のイベントを誘致。

8. 管理に係る収支の状況

(大分農業文化公園)

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
収入額(A)		213,428	213,205	220,408	210,622
内訳	県からの委託料	113,078	113,078	113,078	119,499
	管理維持体制持続化事業負担金				
	利用料金	41,039	41,123	38,558	33,900
	サービス改善提案事業委託料	892	1,071	1,071	1,071
	飲食収入	19,937	22,542	25,482	19,882
	物品販売収入	31,459	33,594	40,441	33,731
	補助金等収入	5,450	300	330	330
	その他(自動販売機手数料等)	1,573	1,497	1,448	2,209
支出額(B)		213,428	213,205	220,408	210,622
内訳	人件費	73,881	78,874	81,563	84,406
	維持管理費	79,006	66,403	64,589	65,081
	事業費	53,769	60,847	66,125	53,306
	サービス改善提案事業委託料	892	1,071	1,071	1,071
	補助金等				
	その他(他会計振替額)	5,880	6,010	7,060	6,758
	収支差額(A-B)	0	0	0	0

(大分県都市農村交流研修館)

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
収入額(A)		24,277	24,430	24,754	25,875
内 訳	県からの委託料	22,724	22,724	22,724	23,712
	利用料金	446	490	612	747
	事業収入	1,107	1,216	1,418	1,416
支出額(B)		24,277	24,430	24,754	25,875
内 訳	人件費	6,316	6,330	7,663	8,286
	維持管理費	15,484	15,909	15,579	15,613
	事業費(研修関係費)	1,207	1,209	1,505	1,898
	その他(租税公課、他会計振替額)	1,270	982	7	78
収支差額(A-B)		0	0	0	0

9. 施設使用料等の収入状況

(大分農業文化公園)

利用料金(千円)	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
	令和3年度	4,616	4,987	1,859	3,195	4,769	5,822	
	令和4年度	5,316	6,255	1,549	2,977	5,547	3,782	
	令和5年度	4,804	4,757	1,773	2,463	4,102	5,056	
	令和6年度	4,474	4,664	1,616	1,767	3,403	4,562	
	年度	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
	令和3年度	5,884	3,889	916	831	1,039	3,232	41,039
	令和4年度	5,931	3,216	630	959	1,389	3,572	41,123
	令和5年度	5,216	3,954	1,074	779	1,288	3,292	38,558
	令和6年度	3,866	3,679	948	836	900	3,185	33,900

(大分県都市農村交流研修館)

利用料金(千円)	年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
	令和3年度	8	10	20	19	73	22	
	令和4年度	19	107	13	47	17	36	
	令和5年度	44	71	31	44	74	64	
	令和6年度	14	111	70	56	63	34	
	年度	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
	令和3年度	127	77	50	5	9	26	446
	令和4年度	52	26	37	5	107	24	490
	令和5年度	80	49	36	81	8	30	612
	令和6年度	137	77	36	3	82	64	747

10. 指定管理者の管理体制

施設管理体制	大分県農業農村振興公社								
	- 大分農業文化公園管理事務所 園長（1名） - 公園総務課 課員2名（職員2名） - 施設環境課 課員5名（職員2名、嘱託3名） - 事業研修課 課員6名（職員6名） - 農業課 課員4名（職員2名、嘱託2名） パート38名								
	職員数 (R6.4.1)	正規職員	パート	嘱託	他社から派遣	臨時職員	その他		合計
		13	28	5					

11. 適正な管理運営に係る主な取組内容

職員の資質・能力の向上	① 広報活動では、Instagramの投稿方法を学び、積極的に活用した結果、フォロワー数は9,389人となった。 ② キャンプ事業担当職員を中心にキャンプインストラクターの資格を取得し、アウトドア関連講座では指導を行っている。 ③ 安全衛生技術やチェーンソーの取り扱いなど、各業務に関する研修等に積極的に参加した。
防災に関する研修・訓練	① 消防訓練を年2回実施しており、防火管理者講習への参加も行っている。
安全対策等	① 熱中症や心肺蘇生、AEDの取り扱いに関する研修会を年2回実施している。